



## 親子で体感 生きもののさがし体験教室で環境の大切さを学ぶ

7月26日市役所横の内川で、「親子で川の生きもののさがし体験教室」を開催し、20組の親子が参加しました。参加者は、地域の方や高校生ボランティアと川の中をジャブジャブ歩き、大人も子どもに返り夢中で生き物探し。「カニ捕まえたよ!」「大きい魚捕れた!」などの歓声が上がりました。その後、県農村振興課技師から川の生き物や周辺環境の大切さについての話を聞き、参加者は「楽しく学べた」「また来年もやってほしい」と話しました。



## 図書館のドアを開けたら海外だった？ 図書館で1日限定英語づくしのイベントを開催

7月27日図書館で、女性団体連絡協議会と図書館が共催し「Enjoy English Day! 英語にふれてみよう!」を開催しました。当日は、市内在住で英会話講師のローディ先生を迎え、英語の絵本の読み聞かせや、ゲームなどを通して子どもたちは楽しく英語に触れ合いました。子どもたちは「金魚さがしがおもしろかった」「サンドイッチ作りが楽しかった」など、目を輝かせながら話してくれました。次回は11月23日開催予定。Don't miss it!



## みんなにやさしい避難所づくり 避難所運営ゲーム (HUG) に挑戦

8月7日文化スポーツ複合施設で、女性防火クラブ・女性団体連絡協議会・男女共同参画啓発活動団体「グループあい」が共催し、HUG 体験教室を開催しました。HUGは、避難者の年齢や性別、それぞれが抱える事情が書かれたカードを体育館や教室に見立てた図に配置しながら、避難所運営を学ぶゲームです。参加者は、「時間がない中でも細やかな配慮が必要で難しかった」「限られたスペースで快適に過ごすには工夫が必要だとわかった」と話しました。



## 「おもてなし NO.1」「国内屈指のハードコース」 待ちに待ったあの大会が5年ぶりに復活!

8月4日、矢板運動公園をスタート・ゴールとする「2024 たかはらやまトライアスロン大会」が行われました。これは、県トライアスロン協会が主催したもので、当日は市内外から参加した多くのボランティアスタッフのサポートで運営されました。中でも地元高校生の若さは大会を大いに盛り上げてくれました。出場した130人の「鉄人」たちは「再開を待っていた」「大好きな大会。来年も参加」など、大会復活を喜び、スイム・バイク・ランで「矢板の熱い夏」を楽しみました。



## 矢板から日本一が誕生! 今話題のニュースポーツ「ピックルボール」

8月8日、ピックルボールの国内初ツアー大会「JPA トップツアー」に出場し、ミックスダブルス65歳以上の部で優勝した柿沼 日出海さん・青柳 テル子さんが市長を表敬訪問しました。ピックルボールは老若男女問わず楽しめるニュースポーツとして注目されており、その競技人口は年々増加しています。二人は「このような大きな大会で優勝できて光栄」「ピックルボールを広く知ってもらえるよう努めたい」と話しました。



## かたおか〜、ワッショ〜イッ\ (^O^)/ 数十年ぶりに復活、かたおか夏祭り

8月17日片岡公民館で、かたおか夏祭りが開催されました。これは、KATAOKA BASEが主催したもので、「自分が幼い頃に開催されていた片岡の夏祭りを復活させたい」との思いから漆原会長らの発案により実現したものです。当日は屋台などの出店や、やぐらを囲んでの盆踊り、子どもじゃんけん大会などが開催され、大人も子どももお祭りを楽しみました。参加者は「楽しいお祭りだった。片岡最高!」と話しました。

